

令和 2 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人 東みよし町社会福祉協議会

1. 総括

令和2年度 事業総括

近年の少子高齢化・核家族化・過疎化の進行や生活様式の変化、また本年は新型コロナウイルス感染症拡大により、これまでの福祉制度の枠組みでは対応することが難しい新たな福祉課題が顕著化、相談件数も増大しました。多様化・複合化する福祉課題を解決するため、自治会・自主防災会等の地域団体、民生児童委員協議会、婦人団体連合会、ボランティア団体、医療、保健福祉、行政等関係機関と連携し協働で各種事業に取り組み、地域包括ケアシステムの構築、見守り、交流、支えあい等、地域福祉活動の推進と介護保険事業、地域包括支援センターの事業を運営しました。「自然とやさしさ、心ふれあう福祉の郷」実現と地域福祉活動の啓発、これまでの活動への感謝の気持ちを込めて「第6回東みよし町社会福祉大会」を開催致しました。

残念ながら緊急事態宣言が長期間にわたり発動される中、各種事業を感染症対策を強化し継続すると共に、中止及び縮小することとなり利用者の皆様には大変ご不便をお掛け致しました。その間も「第3期東みよし町地域福祉活動計画」の策定にご協力・ご尽力いただいた皆様、地域福祉活動を継続され「支え愛」をご提供いただいた皆様に感謝申し上げます。

重点目標総括

① 社会福祉法人として健全運営と公益的な事業の強化

新型コロナウイルス感染症により社会経済情勢が不安定な中、社協会費、善意銀行へ高額のご寄付を賜るなど感謝の気持ちでいっぱいです。平成30年度から続く介護保険事業の赤字運営を見直すため、連休中の営業や利用率75%を目標とするなど改善に努力致しました。

地域福祉の中核を担う組織として、全職員が共通認識を持つため月1度の管理職会議、定期的な職場内研修、毎週週始めの朝礼、週終わりの夕礼を実施しました。研修はZOOMを利用したWEB会議をとし感染症対策を徹底しました。

② 地域住民の参画と協働による地域福祉活動の推進

地域支援系では、第3期地域福祉活動の策定と生活支援体制整備事業第2層協議体の充実をはかりました。いきいきふれあいサロン、こども☆サロンは開催しづらい状況でのスタートでありましたが、衛生用品の配布や地域や参加者の創意工夫により、夏以降徐々に再開しこれまで以上に地域で必要な事業であるとの認識を高める機会となりました。重点事業である「さんわ会」事業やボランティア連絡協議会の研修会等中止となる事業も多くありましたが、地域内での見守り活動が充実・継続出来たことに成果があったと思います。

生活支援係では、生活福祉資金緊急小口資金貸付と総合支援資金貸付の件数が増大する中、貸付のみでは改善出来ない生活困窮に総合相談で応じることに多くの時間を費やしました。夜間や休日に相談時間を設定するなど相談機能の充実にも注力致しました。在宅生活の安定と負担の軽減をはかるためフードバンク事業には関係機関や多くの住民の方からの支援もいただき、安定した個別支援が展開出来ました。

③ 総合相談・生活支援体制の確立と機能強化

生活のしづらさを実感されている方の相談窓口として、心配ごと相談事業、生活困窮者自立支援事業、日常生活自立支援事業を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から対面相談が出来ず非常に困難な1年でした。収入の減少により家賃の支払いができず、住まいの確保が困難な方の住居確保給付金及び住居確保や転居に要する相談支援も多数あり居住支援協議会の必要性を感じた1年でした。

④ 他機関との連携と情報共有の強化

本来であれば各種団体をはじめ多くの関係機関が力を合わせ、地域福祉活動の実践と充実を図るところでしたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大防止の為一部の事業が中止となりました。そんな中でしたが、各種当事者団体、町内医療法人や社会福祉法人、公募者と協働・協力のもと、第3期地域福祉活動計画の策定、生活支援体制整備事業第2層協議体の設置ができ今後の目標が定められたこと、地域包括ケアシステムの充実、居住支援協議会、高齢者サロン事業を下半期実施することが出来ました。

⑤ 災害時対応力の向上

新型コロナウイルス感染症は自然災害にも匹敵するものがあり対応に苦慮しました。マスク・ゴム手袋等衛生用品の確保に困難を極め、品薄な商品は高額にもなりました。感染症が蔓延するなか事業を継続するため、事業継続計画（BCP）に対応策の追加・見直しをその都度行いました。感染症対策の基礎基本を大切に、災害時にも対応出来る方策を整えていきます。

例年西部圏域持ち回りで開催している災害ボランティアセンター設置運営訓練を本会で実施しました。ZOOMを利用したWEB会議となりましたが、西部2市2町だけでなく、徳島市・大阪府・長野県等をつなげての研修ができ、今後の災害支援の1つの手段としての実証も出来ました。

⑥ 介護保険サービスの質の向上と人材育成の強化

感染症予防対策を徹底しながら、通常のサービス提供を実施し、利用者や家族の皆様からは安心して便利に利用出来たと評価いただきました。緊急事態宣言時には自発的に休まれる方もおり、一時的に利用人数が減少しましたが、目標として定めた利用率75%の維持に努めました。担い手講習会は感染症対策の観点から開催することが出来ませんでした。

⑦ 地域包括支援センターの運営

東みよし町に即した地域包括ケアの実現に向けて総合相談・権利擁護・個別地域ケア会議からの地域課題の抽出・介護支援専門員の資質向上・認知症への取り組みに重点を置いたセンター運営を行いました。対面相談と支援が基本となる中、住民の皆様から貴重な情報をいただける地域ケア会議が上半期は中止や延期にもなりましたが、下半期には認知症カフェ、介護予防サポーター養成講座、のびのび教室も含めて実施でき、安定した事業運営が行えました。

⑧ 退職世代の学び・交流・活動の場づくり

高齢者が自ら学び相互に支えあう仕組み作りと経験や知識を活かして活動するシルバー大学校・大学院は残念ながら中止となりました。またシルバー人材センター事業の利用についても非常に低調に終わった1年となりました。どちらの事業も再開や通常業務を待ち望んでいる方ばかりですので、令和3年度に期待します。

総務課

1. 事業運営の概要

①理事会・評議員会・監事会の開催状況

開催年月日	会議名	審議等事項
R2.5.20	監事会	令和元年度決算監査
R2.6.9	理事会 (書面決議)	議案 ①令和元年度事業報告・会計決算報告・監査報告について ②令和2年度第1回補正予算について(案) ③理事・監事候補者の選任について ④令和2年度第1回評議員会の招集について
R2.6.26	評議員会 (書面決議)	議案 ①令和元年度事業報告・会計決算報告・監査報告について ②令和2年度第1回補正予算について(案)
R2.11.26	理事会 (書面決議)	議案 ①評議員候補者(欠員候補)の選定について ②理事候補者(欠員候補)の選定について ③令和2年度第2回補正予算について(案) ④令和2年度第2回評議員会の招集について 報告事項 ①令和2年度第1回予算の流用の報告について
R2.11.27	評議員会 (書面決議)	議案 ①理事候補者(欠員候補)の選定について ③令和2年度第2回補正予算について(案)
R2.12.4	理事会	議案 ①副会長の選任について ②評議員の選任について ③第6回東みよし町社会福祉大会について 報告事項 ①令和2年度運営状況(上半期)について ②令和2年度 冬季勤勉手当について ③理事及び常務理事職務執行状況報告について
R2.12.4	評議員会	報告事項 ①新役員体制について ②評議員選任解任委員(欠員補充)について ③第6回東みよし町社会福祉大会の開催について ④令和2年度運営状況(上半期)について
R3.3.11	理事会	議案 ①第3回補正予算(案)について ②令和3年度事業計画(案)について ③令和3年度当初収支予算(案)について ④諸規程の追加について ⑤令和2年度第4回評議員会の招集について 専決 ①令和2年度第2回予算の流用の報告について 報告事項 ①善意銀行払出申込について
R3.3.25	評議員会	議案 ①第3回補正予算(案)について ②令和3年度事業計画(案)について ③令和3年度当初収支予算(案)について

②広告宣伝活動

社協だよりを4回発行

- 1号 4, 800部印刷 8月10日から 4, 130世帯に配布
- 2号 4, 800部印刷 2月10日から 4, 133世帯に配布
- 号外1号 4月10日から 4, 181世帯に配布
- 号外2号 5月10日から 4, 163世帯に配布

ホームページやフェイスブックを通じた情報提供を行い、ホームページ上ではふれあい・いきいきサロンマップ、AEDマップを掲載し情報を可視化しています。



東みよし町社協
ホームページ



東みよし町社協
フェイスブック



ふれあい・
いきいきサロンマップ



東みよし町
AEDマップ

③社会福祉大会

テーマ 「自然とやさしさ、心ふれあう福祉の郷」

今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、表彰者と関係者のみの参加となりました。式典では、長年にわたり、社会福祉の向上にご尽力された方々や、地域で模範となり活動されている方々へ、感謝の気持ちと今後のご活躍への期待を込めて表彰を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響で地域のまつりや行事が中止になり、人と会う機会が減りつつあります。東みよし町社会福祉協議会は、新型コロナウイルス感染防止策を実施し、新しい生活様式を取り入れて、顔の見える「地域福祉活動」に取組み、ご自宅で暮らしていくための福祉サービスを地域や企業と連携して展開してまいります。

地域住民の方々に福祉に対する意識と理解を深めていただくとともに、ボランティア活動への関心も高めていただけるよう、今後も大会を開催していきたいです。

【開催】 令和3年3月11日（木）東みよし町中央公民館4階 大集会室

【参加人数】 80名

【被表彰者】 ◇大会長表彰

※社会福祉事業功労者

社会福祉協議会役職員 2 名

社会福祉施設役職員 9 名

老人福祉活動推進功労者 8 名

障害者福祉活動推進功労者 4 名

※社会福祉事業功労団体 2 団体

※ボランティア活動功労者 5 名

※ボランティア活動団体 1 団体

※募金事業活動功労者 10 名

◇大会長感謝

※東みよし町社会福祉協議会会長感謝 2 名

【記念講演】

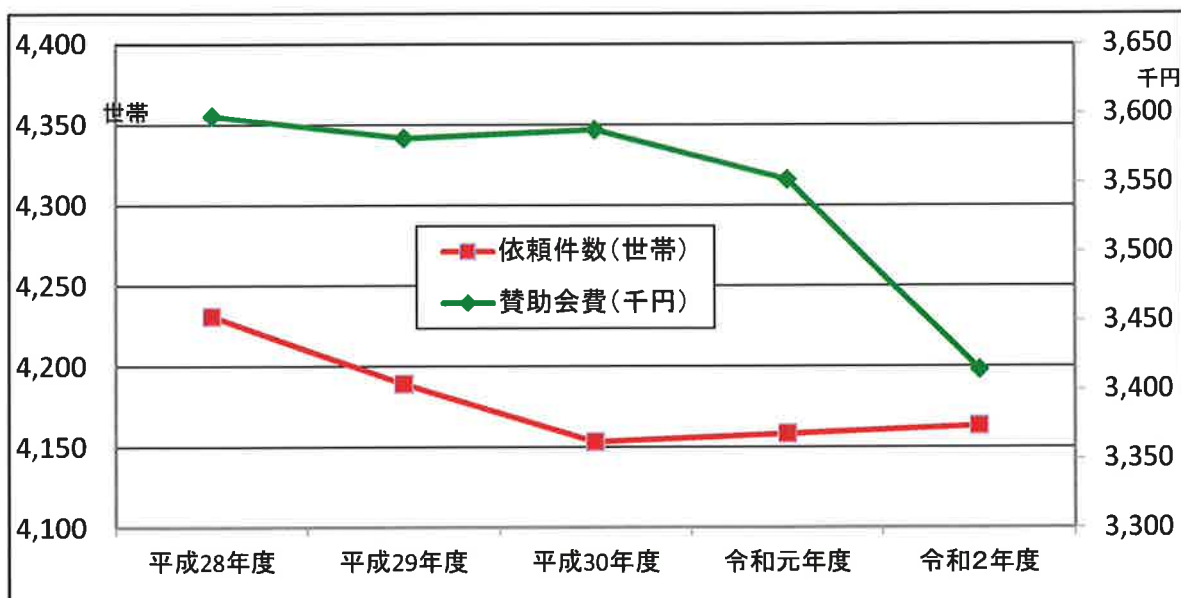
「笑いは心の深呼吸」 講師 桂 七福 氏

④社協賛助会員及び賛助会費

社協の事業は、県や町の補助金・受託金・共同募金の配分金・寄付金等だけでなく、社協の行う事業に賛同し、社協の理念・活動を支えていただける社協会員の皆様のご協力により成り立っております。

住民の皆様が住み慣れた地域で暮らせるために、高齢者・障害者支援、ボランティア活動支援、地域づくり支援（さんわ会）などの地域福祉充実に推進するための原資です。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
依頼件数（世帯）	4,231	4,189	4,153	4,158	4,163
賛助会費（千円）	3,598	3,582	3,588	3,552	3,415
加入率	85.04%	85.51%	86.40%	85.43%	82.02%

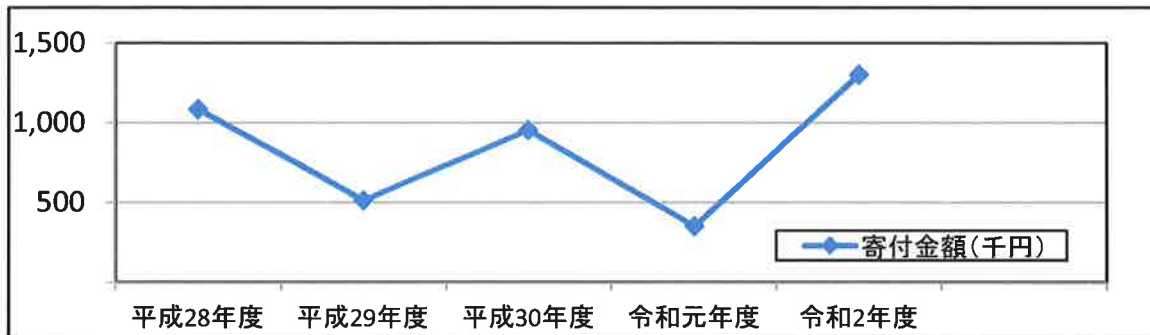


⑤善意銀行事業（預託実績）

町民の皆様から善意のこもった金銭や物品をお預かりし、その善意をさまざまな地域福祉事業等で役立てています。

安心して暮らせる福祉のまちづくりのために、善意銀行の趣旨をご理解いただき、町民の皆様の温かいご支援ご協力をお願い致します。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
寄付金額（千円）	1,086	514	955	352	1,303



【平成30年度】

年月日	寄付申込者（敬称略）	自治会	預託金・物品
H30.4.24	川原千秋	桑内	介護用品7点
H30.5.16	池田法人会 チャリティーゴルフ大会		30,000円
H30.6.19	昼間白百合会		233,631円
H30.6.27	木藤明宏	西山路	車椅子1台
H30.7.23	横関喜八郎	西原	100,000円
H30.8.30	谷藤洋平	西原	200,000円
H30.10.29	中村 茂		車椅子4台
H30.11.12	東みよし町地区対抗チャリティーゴルフ大会 代表 加藤仁		47,220円
H30.12.5	スバルの会 秋田忠節		14,620円
H30.12.10	森岡奉義	土取住宅	熊手6本
H31.2.7	西日本高速道路サービス・ホールディングス 四国支社 中村 茂		車椅子2台 空気入れ1台
H31.2.22	篠原富雄	東原	30,000円
H31.3.12	原 浩之	高田	300,000円
合 計			現金 955,471円

善意銀行事業

【令和元年度】

年月日	寄付申込者（敬称略）	自治会	預託金・物品
H31.4.8	歌声クラブ 近藤美佐子		3,486 円
H31.4.26	石井勝次	安広	コンプレッサー1台
R1.5.14	高畠 忍	石木	100,000 円
R1.5.24	池田法人会 チャリティーゴルフ大会	西山路	20,000 円
R1.7.5	大西典昭	東原	50,000 円
R.10.1	大西シズ子		ラジカセセット1ヶ
R1.11.15	養学 聴快	大藤	介護ベッド1台
R1.12.2	木村シズエ	高田	20,000 円
R1.12.6	東みよし町地区対抗チャリティー ゴルフ大会 代表 加藤仁		58,463 円
R2.1.28	森岡奉義	土取住宅	熊手5本、箒3本
R2.1.30	檜 智英	原中	100,000 円
R2.3.18	ポーラエステインGreen 中川緑里		ハンドクリーム16本
合 計			現金 351,949 円

○R1.6.28エアコン3台購入

【令和2年度】

年月日	寄付申込者（敬称略）	自治会	預託金・物品
R2.6.12	種浦 修	土井	50,000 円
R2.10.1	田岡好弘	安広	1,000,000 円
R2.12.10	加藤潤一	宮内	100,000 円
R2.12.10	秋田道雄	中ノ段	100,000 円
R2.12.22	岡井正夫	美濃田	50,000 円
R3.3.24	横田芳一	高田	3,000 円
合 計			現金 1,303,000 円

地 域 福 祉 課

地域福祉事業

1. さんわ会事業

地域の支え愛の再構築と地域課題の可視化、防災・減災活動として開催をいただいておりますが本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、地域住民の皆様で集まって話すということが困難になり、当初予定していたさんわ会は全て延期または中止となりました。

秋ごろからは『集まれるようなら集まって話をしたい』『マップの見直しだけでも短時間でできないか』との相談を受けており、地域住民が主体の座談会の再開に向けて働きかけていきます。

	年月日	回数	主催	場所	人数	炊き出し	マップ	防災講話	避難シミュ
1	R02/11/01	5	光北自治会	光北集会所	40人		○	○	
2	R02/11/08	2	金川自治会	金川集会所	8人		○	○	
3	R02/11/14	2	足代地域の防災を考える会	足代小学校	200人			○	
合計					248人				

自治会開催状況：92/148自治会

2. 地域福祉活動推進事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、例年開催している地域福祉活動推進事業は規模の縮小または中止となりました。

○第3期東みよし町地域福祉活動計画策定

東みよし町地域福祉活動計画の見直しとなる本年度、第3期となる計画の策定に向けて住民座談会を開催しました。年度当初からの座談会を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延により人が集まるのが困難な状況を受け、町内4260世帯を対象にアンケートを実施し、いただいた意見をもとに策定委員会を開催し策定しました。

なお、本計画の期間は令和3年度より令和7年度までとなっており、毎年度計画の進捗状況を把握するとともに必要に応じて見直しを行い、令和7年度には第4期の策定に向けて協議を行う予定としています。

◇住民アンケート実施状況

実施期間：令和2年8月10日～8月31日

回答方法：インターネット回答及び郵送による回答

回答率：17.3%（回収数736/配布数4260）

◇策定委員会開催状況

第1回 令和2年11月2日(月) 10:00～11:00

委員長・副委員長の選任、地域福祉活動計画について 他

第2回 令和2年12月10日(木) 9:00～11:00

地域福祉計画の進捗状況、住民アンケート結果について、第3期計画で取り組む課題と目標の設定について 他

第3回 令和3年3月16日(火) 10:00～11:00

第3期地域福祉活動計画 素案について 他

※地区座談会は、生活支援体制整備事業における第2層支えあい推進員の皆さんを中心に地区座談会を開催し、7つの小地域における地域課題の可視化と5年後に目指す地域の姿について話し合いました。

3. ふれあい・いきいきサロン支え隊事業【町受託事業】

高齢化やご近所による見守りや支えあいの希薄化が問題視される現状に鑑み、地域での『気軽に』『楽しく』集まれる場所づくりのためにサロン活動の開催を促し支援しています。

◇サロン設置数及び登録人数

地 区	設置数	登録人数	年間開催回数	延べ参加人数	新設数	解散数
三庄平坦地区	17か所	208人	176回	1,469人		
三庄山間地区	2か所	22人	35回	298人		
加茂地区	9か所	117人	173回	1,423人		
昼間地区	6か所	83人	121回	1,113人		
足代地区	9か所	100人	145回	1,072人		
東山地区	2か所	19人	18回	171人		
合 計	45か所	549人	668回	5,546人	0か所	0か所

4. こどもの居場所づくり推進事業

児童公園などを活用した子どもや子育て世帯の居場所づくりと交流の場所づくりのために『こども★さろん』を開催しました。

新型コロナウイルス感染症対策として、例年2回開催していたところを1回に減らすとともに、日程も午前のみとし、会場での飲食を行わないように弁当を提供しました。また、インターネットによる事前申し込みや受付時の検温等を行い、参加者の特定や体調確認を徹底したうえで開催しました。

◇こども★さろんの開催

開 催 日：8月3日（月）

会 場：昼間老人憩いの家、児童公園プール

内 容：大型紙芝居、ゲーム、楽しく水遊びをするための講習会

協力団体：ふれあい・いきいきサロン連絡協議会、民生委員児童委員協議会、
南平台・小川谷団地自治会、グランマ、ボランティア愛、昼間長生会

5. 地域支援事業（通いの場）【町受託事業】

要支援や要介護状態になるのを予防し、いつまでも元気な老後をめざすため、身近な通いの場（お住まいの地域）で5人以上のグループをつくり、介護予防への取り組みを自主的に行っていたため支援をしています。

◇通いの場主な内容

- ①「いきいき百歳体操（徳島版）」等の体操を実施
- ②初回から4回は理学療法士、またはサロンコーディネーターが実技指導を実施
- ③職員が訪問し健康チェックと体力測定の実施（初回、3ヶ月後、6ヶ月後、1年後、1.5年後、2年後、2.5年後、3年後～）
- ④定期的に理学療法士が実技指導の実施（初回、3ヶ月後、1年後、2年後、3年後～）

地区名	設置数・登録人数			体力測定等実施回数・専門職派遣数	
	設置数	登録人数	新設数	実施回数	理学療法士派遣数
三庄平坦地区	13か所	154名		14回	8回
三庄山間地区	1か所	11名		0回	0回
加茂地区	6か所	85名		3回	2回
昼間地区	5か所	78名		4回	4回
足代地区	7か所	76名		6回	6回
東山地区	2か所	25名		2回	2回
合計	34か所	429名	0か所	29回	22回

◇新型コロナウイルス感染症による影響

令和2年4月～令和2年6月までは通いの場における職員及び専門職の派遣を中止しました。

6. 生活支援体制整備事業【町受託事業】

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加するなか、医療、介護サービスの提供のみならず、東みよし町が中心となって、生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化および高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的とします。

○地域ささえあい推進協議体会議

◇第1層協議体（町域）支えあい推進員会議の開催

1回目：令和2年 8月24日（月） 13:30～14:30

【内容】つながり通信アンケート結果報告、今年度の活動について

◇第2層協議体（小地域）支えあい推進員会議の開催

1回目：中庄・毛田・大藤地区 令和2年 9月28日（月） 14:00～15:00

昼間・増川地区 令和2年 9月30日（水） 14:00～15:00

東山地区 令和2年10月 5日（月） 14:00～15:00

西庄・絵堂地区 令和2年10月12日（月） 14:00～15:00

足代地区 令和2年10月20日（火） 14:00～15:00

西庄地区 令和2年10月22日（木） 14:00～15:00

加茂地区 令和2年10月26日（月） 14:00～15:00

【内容】つながり通信アンケート結果報告、協議体の活動について

2回目：中庄・毛田・大藤地区 令和2年12月15日（火） 14:00～15:30

昼間・増川地区 令和3年 1月14日（木） 14:00～15:30

東山地区 令和2年12月14日（月） 14:00～15:30

西庄・絵堂地区 令和3年 1月12日（月） 14:00～15:30

足代地区 令和3年 1月26日（火） 14:00～15:30

西庄地区 令和3年 1月28日（木） 14:00～15:30

加茂地区 令和3年 1月22日（金） 14:00～15:30

【内容】地域福祉活動計画策定について

○地域ささえあい講演会 令和3年3月24日（水）14:00～15:30

会場：三加茂庁舎、中央公民館 参加人数：31名

「気かけ合う地域づくり～地域を元気にする生活支援体制整備事業～」

講師：ご近所福祉クリエイター 酒井保 氏

生活支援を担う住民が、相互が気かけあう地域づくりの方向性について、支えあい推進協議体の皆さんを対象に講演会を開催しました。コロナ禍の本年度は会場での密集を避けるために、講師、会場を分会場としオンラインを活用した研修での実施となりました。

○つながり通信の発行

コロナ禍において“集まれなくてもつながれる”を目的に「つながり通信」を毎月発行。配食サービス利用者とサロン会員に配布しました。

◇令和2年5月より毎月発行

○つながり通信アンケートの発行

(1回目) コロナ禍において配食サービス利用者の方々を対象に、健康に関することや相談したいことなどを記載して頂くアンケートを実施。

(2回目) つながり通信の内容をより良いものにするためのアンケートを実施。生活のなかで不安に感じていることや相談したいことも自由に記載して頂いた。

7. 赤十字事業

○日本赤十字社活動支援費募集状況

日本赤十字社活動支援費は、町内各戸1世帯600円を目標にお寄せいただいたもので、国際救助活動、医療活動、献血活動や赤十字救急法等の講習など多岐にわたって活用させていただいています。東みよし町内ではさんわ会などの講習会や災害時救護活動、災害時のお見舞い金や救急セットの配布などに活用されています。

また、赤十字特別社員では毎年2,000円以上の活動支援費を10年以上継続してご支援いただいている活動支援員です。

本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、婦人会の皆さんによる個別での取りまとめが困難なため、自治会を通じて取りまとめの依頼を行いました。

◇令和2年度 日本赤十字社活動支援費

【目標額】 2,277,000円

・活動支援費 3,540件 2,058,200円

・特別社員 39件 78,000円

計 3,579件 2,136,200円 (△140,800円)

○赤十字災害用テントの配備

平成29年に日本赤十字社徳島県支部が創立130周年を迎え、記念事業として県内の地区・分区に赤十字災害時活動用テントの配置を進めています。

本会では平成30年の配備に続いての2基目となるテントの贈呈を受け、さざんか荘に保管しています。

1基目 平成30年 7月17日配備 社会福祉協議会にて保管

2基目 令和 2年10月 7日配備 さざんか荘シャッター倉庫にて保管

8. 共同募金事業 ～東みよし町共同募金委員会～

○東みよし町共同募金委員会

実施状況：運営委員会 ①令和 2年 6月15日 ②令和 2年 9月 9日
助成審査会 令和 3年 3月23日

○令和2年度 共同募金結果

10月1日～12月31日を期間とし、住民の皆様方の深いご理解のもと本年度目標額2,018,100円を上回る多くの募金を頂きました。

【赤い羽根共同募金 2,173,386円】
(内訳) 自治会 1,916,091円
街頭募金 44,095円 10/1,10/25,11/1街頭募金
職域募金 190,000円
個人募金 23,200円

【歳末たすけあい募金 250,000円】
(内訳) 自治会 209,909円
街頭募金 39,891円 みよしチャリティーロードレース大会
個人募金 200円

○「東みよし町を良くするしくみづくり」助成事業の募集及び助成

住民の皆様にご協力頂いた共同募金を原資とし、東みよし町で活動するボランティア団体や福祉団体等に対して助成することにより、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる町づくりを推進することを目的としています。

◇本年度の助成内訳

- (1) 社会福祉協議会が行う地域福祉活動費
17事業 1,388,000円 [前年度比 1事業減 155,200円増]
- (2) 自治会等の地域団体が行う小地域での福祉推進のための活動費
3事業 90,000円 [前年度比 1事業増 30,000円増]
- (3) 地域福祉を目的とした福祉団体やボランティア団体などの活動費
8事業 270,000円 [前年度比 1事業増 60,000円減]
-
- 計 28事業 1,748,000円 [前年度比 1事業増 125,200円増]

9. ボランティアセンター事業

ボランティアセンターではボランティア育成事業や、防災・災害ボランティアセンターの推進、福祉の保険加入事業等を実施しました。

○ボランティアセンター

【相談事業】

・相談件数 10件

・相談内容

☆助成金の申請について

☆ボランティア保険について

☆会員の確保について

【福祉の保険加入状況】

◇ボランティア活動保険 355名加入

◇ふれあいサロン・社協行事保険 16,607名加入

○夏休みボランティアスクール

・8月11日（火）の開催予定で準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止しました。

10. 防災啓発事業

防災啓発に関する事業及び組織内における災害対応力の向上のための事業を実施しました。

○災害ボランティアセンター体制整備事業 西部ブロック合同研修

『感染症対策と災害ボランティアセンター』をテーマに、新型コロナウイルス等の感染症に留意した災害ボランティアセンターの運営方法、緊急事態宣言下での対応や災害が発生していない今対策しておくべきことなど、感染症と共存していく中での災害ボランティアセンターの在り方について学ぶ機会として、西部2市2町社協合同で研修会を開催しました。

開催日：令和2年9月2日（水）13:30～16:00

主会場：東みよし町社会福祉協議会 和室 他 Zoom によるオンライン研修

参加人数：76名

○夜間の防災体験

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

○防災フェスティバル

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、『みんなの防災セミナー』として対象者を限定し、防災セミナーを実施しました。

○みんなの防災セミナー

新型コロナウイルス感染症の収束の見込みがない中で、多くの皆さんに参加を呼び掛け防災フェスティバルを開催することが困難であるため、参加者を限定した防災セミナーにより住民の皆さんへの防災意識の啓発と知識の普及を行いました。

開催日：令和3年2月15日（月）～3月15日（月）の全5回

会場：東みよし町中央公民館 4階

参加人数：19名

講習内容：避難生活における介護予防について、福祉避難所について、みんなが安心できる避難所について、まさかに役立つロープワーク、被災者に寄り添う災害ボランティアセンター 等

11. シルバー人材センター

シルバー人材センターでは60歳以上の健康で働く意欲のある方を会員として登録いただき、屋外での除草作業や剪定作業、公園の清掃等のほか、各種屋内作業や表装作業など、高齢者の知識と経験を活かした就労を通じた『いきがづくり』や『仲間づくり』に寄与しています。

(1)月別事業実績

	会員数			受注件数			契約金額			延人員	実人員	就業率
	男	女	計	公共	民間	合計	公共	民間	合計			
4月	52	41	93	17	40	57	340,901	603,041	943,942	236	49	52.7%
5月	52	41	93	21	64	85	569,984	940,407	1,510,391	349	55	59.1%
6月	52	41	93	22	60	82	474,604	778,993	1,253,601	326	53	57.0%
7月	53	41	94	23	60	83	1,169,040	816,339	1,985,379	459	69	73.4%
8月	54	42	96	29	97	126	3,843,920	1,059,036	4,902,956	617	70	72.9%
9月	59	45	104	20	75	95	584,906	1,074,952	1,659,858	468	62	59.6%
上期合計				132	396	528	6,983,359	5,272,768	12,256,127	2,455	78	75.0%
10月	61	45	106	20	77	97	736,773	1,123,229	1,860,002	450	61	57.5%
11月	61	45	106	27	62	89	819,870	1,078,774	1,898,644	435	65	61.3%
12月	62	45	107	18	43	61	620,324	524,973	1,145,297	318	50	46.7%
1月	62	45	107	15	9	24	373,336	163,937	537,273	203	37	34.6%
2月	61	48	109	18	24	42	612,592	471,423	1,084,015	255	44	40.4%
3月	62	49	111	17	45	62	666,504	463,754	1,130,258	305	56	50.5%
下期合計				115	260	375	3,829,399	3,826,090	7,655,489	1,966	79	71.2%
合 計				247	656	903	10,812,758	9,098,858	19,911,616	4,421	86	77.5%
前年比				-61	-47	-107	-806,909	-1,197,547	-2,004,456	-969	+4	

(2)職群別就業状況

職群	職種	受注件数	実人員	延人員	契約金額	比率	備考
事務的業務	外勤事務	12	1	55	202,852	1.0%	シルバー人材事務
農林漁業	農業及び林業の就業	171	47	538	3,440,827	17.3%	農作業、庭木の剪定
生産	製品製造、加工	25	3	34	452,849	2.3%	
輸送	自動車の運転	9	4	63	82,000	0.4%	車両の運転
建設・採掘	建設及び土木作業	17	15	83	638,719	3.2%	軽微な大工・土木作業
清掃・除草	室内清掃、除草	669	78	3,648	15,094,369	75.8%	清掃、除草作業等
合 計		903	86	4,421	19,911,616		

(3)シルバー派遣事業実績

職群	契約件数	実人員	延人員	契約金額	備考
サービスの職業	3	11	694	2,708,222	介護、調理補助、施設清掃等
農林漁業の職業	3	5	38	246,033	
輸送・機械運転の職業	3	1	58	336,326	運転業務
運搬・清掃・包装等の職業	11	39	2,916	11,337,526	工場内清掃、製材板乾燥、除草等
合 計	20	54	3,706	14,628,107	
前年比	+8	+11	+788	+2,525,999	

(4)短時間日常生活支援事業

職 種	契約件数	実人員	延人員	契約金額
ゴミ出し	12	1	69	14,350
日用品等の買い物	2	2	4	2,000
合 計	14	3	73	16,350

12. シルバー大学校・大学院【県受託事業】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて本年度は休校となりましたが“あい”ランド推進協議会ではWeb講座により教養講座を視聴できる体制を構築しました。

なお、本年度の入学予定者は次年度に持ち越しとなるため、令和3年度は新規の入学募集は行わない予定となっています。

13. 各種福祉団体の状況

① 東みよし町老人クラブ連合会 9クラブ会員数622名

県外の移動を伴う大会や研修会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、総会（42名）、体育大会（三加茂地区102名・三好地区83名）、交通安全ウォーキング大会（三加茂地区98名・三好地区41名）は、基本的な感染対策を行ったうえで開催しました。さらに、友愛訪問活動（46名）、介護予防事業、高齢者の社会参加促進事業を県老連から受託し事業展開を行いました。各クラブで活動している趣味講座の参加者へ非接触体温計を配り、感染対策を行いながら生きがいづくりと健康増進活動が継続できるよう対応しました。

② 東みよし町遺族連合会 加茂・三庄・三好の3地区の遺族会により構成

役員総会を開催し、意見交換、親睦を図るとともに、各地区遺族会ごとに上部団体主催の会議等に参加しました。

③ 東みよし町身体障害者会 会員数121名

日帰り研修（中止）、三好市合同障害者スポーツ大会（中止）となる中、総会を書面決議により開催しました。三好市と合同で実施している社会参加促進事業スポーツ大会ボッチャ大会（11名）、グランドゴルフ大会（14名）に参加しました。合同相談の際に身体障害者相談窓口を開設しています。上部団体の大会で功労者表彰を受賞するとともに、関係機関との連携により障害者福祉の向上に努めました。

④ 東みよし町手をつなぐ育成会 会員数13世帯27名

総会を通じて会員相互の親睦を図りました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため研修等を見合わせ、その代替としてクリスマスプレゼントを贈りました。

⑤ 東みよし町ゲートボール協会 6チーム会員数38名

高齢者の健康づくり、生きがいづくりとして活動。

春季東みよし町大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりましたが、秋季東みよし町大会、毎月の月例大会を主催し、県大会など各種大会へも出場しました。

⑥ 東みよし町ボランティア連絡協議会 13団体408名、個人16名

町内のボランティアグループの連携調整を図ったり、研修会などを開催しています。主な事業としては町内全域の高齢者を対象とした配食サービスを実施し、年末にもち、みその配布を実施しました。本年度は他町との視察交流研修や、各種講習会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

⑦ 東みよし町ふれあい・いきいきサロン連絡協議会 サロン45か所、会員549名

町内のふれあい・いきいきサロンが相互の連携・協働により、サロンの継続支援のための活動を展開することを目的としています。8月に総会（19名）を開催し、サロンで安心して集まるためにどのような感染対策などが必要か話し合いました。また、薬剤師会や地域包括支援センターと連携し、各サロンでお薬相談会を実施しました。

⑧ 三加茂福祉委員会 会員数134名

三加茂地区を活動拠点とし、高齢者配食サービスにおける調理や配送ボランティア、年末のもち、みその配布、東みよし町まつりでの掘り出し物市の開催、敬老会にてめがねスタンドを作成・配布などの事業を実施しています。

⑨ ボランティアグループ愛 会員数68名

三好地区を活動拠点とし、高齢者配食サービスにおける調理や配送ボランティア、年末にはもちとみその配布を実施しています。

生活支援事業

1. 生活困窮者自立支援事業【県社協受託事業】

本事業では、経済的な問題のみならず、精神的、家庭的、健康的な問題等複合的な問題を抱えながら地域生活を送られている方を対象に、自立と尊厳の確保を目指し、包括的・個別的・早期的・継続的な支援の実践を行ないました。

相談支援員（兼）就労相談支援員 1名（とくしま・くらしサポートセンター 東みよし担当）
担当職員 1名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規相談受付件数（総数）		4	1	1	1	2	2	0	2	0	2	3	3	21
プラン作成件数（総数）		0	0	0	0	2	2	0	0	0	1	1	3	9
就労支援対象者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
法に基づく事業等 利用件数	住居確保給付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時生活支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	家計相談支援事業	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	4
	就労準備支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労訓練事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自立相談支援事業による就労支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	生活福祉資金等による貸付	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	4
	生活保護受給者等就労自立促進事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○フードバンク・フードドライブ事業

24 団体、59 名から物品をご寄付いただき、228 名（町内 218 名・町外 10 名）、20 団体（町内 15 団体・町外 5 団体）の方々に配布しました。

事業への取組みが徐々に浸透しており、町内外から食品だけではなく、生活用品や電気製品なども提供していただきました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により町内の小中学校が休業したことに伴い、給食センター様より食材を提供していただき、町内外の福祉施設や必要としている方々へお配りすることが出来ました。

越年支援では「楽しみにしています」「助かります」というお声をいただいております。普段つながない方とも話せる機会となっています。

フードバンク・フードドライブ事業を通じて多くの方々とつながりを持つことが出来、関係機関とも連携して取り組みました。

今後、安定した物品の確保と配布が出来るよう体制を整えていきます。

2. 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯等に対し、資金貸付と相談・支援を行うことにより世帯の経済的自立や在宅福祉・社会参加の促進を図ることを目的とした制度です。

○緊急小口資金等新型コロナウイルス特例貸付

令和2年3月25日より、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少した世帯を対象とした、緊急小口資金特例貸付〔1世帯上限20万円〕及び総合支援資金（生活支援費）特例貸付〔単身世帯上限15万円×9か月、2人以上世帯上限20万円×9か月〕の受付を開始しました。

◇貸付状況（令和3年3月31日現在）

資金種類	貸付件数	貸付金額	滞納件数	滞納金額
総合支援資金	28件	14,110,000円	1件	70,900円
総合支援資金	2件	1,200,000円	1件	70,900円
コロナ特例	26件	12,910,000円	0件	0円
更生資金	4件	2,806,631円	4件	1,987,031円
福祉資金	10件	11,364,099円	8件	3,824,152円
教育支援資金・修学資金	32件	30,673,827円	21件	3,517,200円
緊急小口資金	59件	10,382,187円	4件	266,617円
緊急小口資金	5件	382,187円	4件	266,617円
コロナ特例	54件	10,000,000円	0件	0円
合 計	133件	69,336,744円	38件	9,665,900円

◇本年度申請・貸付状況

資金種類	申請件数	貸付件数	貸付金額
福祉資金	1件	1件	294,827円
緊急小口資金	3件	2件	60,000円
総合支援資金（コロナ特例）	39件	26件	12,910,000円
緊急小口資金（コロナ特例）	55件	54件	10,000,000円
合 計	98件	83件	23,264,827円

◇償還完了状況（令和2年4月1日から令和3年3月31日償還完了分）

資金種類	完了件数	償還金額合計	説明
福祉資金	1件	2,710,312円	時効援用による償還免除
教育支援資金・就学資金	1件	3,380,000円	
緊急小口資金	3件	190,000円	
合 計	5件	6,280,312円	

3. 福祉つなぎ資金貸付事業

一時的に生活に困窮している低所得世帯（町内に在住する低所得世帯で臨時の出費又は、収入の欠如等により生活を維持するのが困難な世帯で、生活福祉資金貸付制度で貸付決定された者及び会長が特に必要と認めた者）に対し、生活の安定を図るために資金を貸し付けています。

◇本年度貸付状況

資金種類	申請件数	貸付件数	貸付合計	滞納件数	滞納金額
福祉つなぎ資金	4件	4件	90,000円	0件	0円

4. 日常生活自立支援事業【県社協受託事業】

福祉サービスの利用援助を行うと共に日常的な金銭管理を行い、地域での生活の為の支援を行っています。

◇相談援助件数（問い合わせ・相談援助件数）

内 容 対象者 事項	本事業の利用に関するもの				その他	合計
	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	不明・その他		
a. 問い合わせ件数 (制度・事業について)	0	1	0	0	0	0
b. 初回相談件数 (初回相談受付)	0	2	0	0	0	0
c. 相談援助件数 (ab 以外)	55	417	471	1	0	944
合 計	55	420	471	1	0	944

◇契約締結件数（令和2年度の契約締結件数）

事項 対象者		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	生活保護 (再掲)	合計
		契約者数	1	1	1	0	
契約時 自宅外 (再掲)	施設	0	0	0	0	0	0
	病院	0	0	0	0	0	0
	グループホーム	0	0	0	0	0	0

◇終了件数（令和2年度末まで）

事項 対象者	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
	終了件数	0	1	0	0

◇現在の実利用人数（令和2年度末現在）

事項 対象者	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
	実利用人数	2	7	10	0

◇契約準備件数（令和2年度末現在）

事項	対象者				合計
	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	
契約準備件数	1	0	2	1	4

5. 居住支援事業【国庫補助事業】

低所得者、高齢者、障がい者、子育て世帯などで住宅を確保することが困難な方（住宅確保要配慮者）が民間賃貸住宅等へ円滑に入居できるよう推進するとともに、入居後に必要な福祉サービスを始めとした各種サービスが利用できるよう支援を行いました。

○東みよし町居住支援協議会の設置

不動産、福祉・医療、法律、行政、研究者などの専門家て構成する協議会を設置し、住宅確保要配慮者への相談、入居支援及び入居後サポートを実施します。

◇会議の開催状況

第1回居住支援協議会 令和 2年 7月13日(月) 10:00～11:30

第2回居住支援協議会 令和 3年 2月24日(水) 10:00～11:10

◇相談受付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談受付件数（総数）	9	1	0	0	1	1	2	2	1	0	3	1	21
終了	4	1	0	0	1	1	1	2	1	0	2	1	14
継続	5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	7
経過													
空き家登録	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
引越	1	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3
不動産会社等への取次ぎ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3
生活支援	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
入院・入所	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
その他	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	4
制度の利用等													
生活保護受給申請	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
生活困窮者自立支援事業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
生活福祉資金貸付事業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
日常生活自立支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成年後見制度	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
配食サービス	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
福祉電話設置事業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
障がい福祉サービス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	4	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	7

6. 総合相談事業【町受託事業】

三加茂地区は毎月第1・3金曜日午後、三好地区は毎月第2・4木曜日午前に悩みごと・困りごと等、秘密厳守・無料で相談窓口を開いています。心配ごと相談・人権相談・行政相談・身体障害者相談の窓口を設け、親身に相談に乗ると共に、適正な関係機関への連絡・調整等も行い、悩みごとの改善に努めます。近年はご近所とのトラブルに関する相談や相続に関する相談が多く、専門機関につなげています。

【開設状況】	三加茂	三好	合計
開設回数	23回	22回	45回

【相談状況】		来所	自宅等	来所	自宅等	来所	自宅等
相談 件数	心配ごと相談	4件	91件	0件	2件	4件	93件
	行政相談	1件	4件	3件	18件	4件	22件
	人権相談	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	身体障害者相談	1件	0件	0件	0件	1件	0件
	居住支援相談	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	合計件数	6件	95件	3件	20件	9件	115件

◇大藤・奥村出張相談の実施

令和2年度の大藤公民館出張相談は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止になりました。

7. 配食サービス事業

75歳以上の独居世帯、80歳以上の高齢者世帯や障害者世帯などの要配慮者の見守り活動の一環として、お弁当をお届けしています。本年度は新型コロナウイルス感染症の影響により調理施設の使用が困難になったことから、7月より町内料理店などの皆さんに調理いただいたお弁当を、ボランティアの皆さんに配送いただき月2回ずつお届けしています。

◇配食数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
配食総数	294	296	302	615	619	602	614	621	655	661	648	641	5676
三加茂地区	193	193	196	376	374	365	372	375	394	399	396	385	3436
三好地区	101	103	106	239	245	237	242	246	261	262	252	256	2240

※4月と5月は地域包括支援センターに協力いただき、フードバンクに提供いただいた食品や日用品とともに、菓子パンやおにぎりなどをお届けし見守り活動を実施しました。

※6月はフードバンクとくしまのキッチンカーに焼きそばを調理いただき、ボランティアの皆さんにお届けいただきました。

※7月より新型コロナウイルス感染症対応地域創生臨時交付金を活用して、三加茂地区は毎月第1・第3木曜日に、三好地区は毎月第2・第4金曜日に配食サービスを実施しています。

◇利用登録者数及びボランティア(調理・配送)登録者数 (単位:人)

	三加茂	三好	合計
利用登録者数	308(+56)	181(+51)	489(+17)
ボランティア登録者数	134(+64)	68(±0)	202(+50)

カッコ内は前年度対比

8. 移送サービス事業【町受託事業】

山間地域にお住まいで交通手段がない方や不便な世帯の65歳以上の高齢者や障害者の方が、在宅で自立した生活を送るために、乗合バスにより、片道200円で町内の「医療機関」及び「公共機関」へ毎週1回送迎を行っています。

運行にあたっては町内タクシー業者に運転業務を委託し、安全に配慮した運行を心掛けています。

◇運行状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
運行日数(日)	339	305	345	332	316
利用者数(人)	1,642	1,521	1,637	1,692	1,305
登録者数(人)	190	197	178	171	150

◇登録者数(長期不在者除く)

班	運行日	該当地区	登録者数(人)	
三加茂地区	1班	水曜日	大藤・奥村	33
	2班	火曜日	引地・白内・桑内・加茂山上・加茂山下	19
	3班	木曜日	泉野・五名上・五名下・平・新発地・森清	31
	4班	金曜日	毛田・毛田西山・木藤・黒長谷	9
	計			92
三好地区	1班	月曜日	石木・棟木・増川・柳沢	6
	2班	火曜日	葛籠・男山	17
	3班	水曜日	滝久保・岸上・岸下・内野	25
	4班	金曜日	足代中屋・笠梅・聖神・ハタ・法市	10
	計			58
合計			150	

9. 福祉用具貸与事業

短期貸出では、障害者や高齢者などが旅行等で一時的・短期的に車椅子、歩行器が必要となった際に無償で貸出しを行っています。長期貸出では、介護保険で非該当または要介護1以下の障害者や高齢者が、福祉用具を提供することにより、在宅で自立した生活が送れるように支援を行います。なお、消毒代金の一部を利用者さんにご負担いただいで運用しています。

【短期貸出】	貸出件数
車いす	6件

【長期貸出】	令和2年度	3月末累計
車いす	1件	3件
歩行器	0件	2件
ベッド・特殊マット	6件	15件

10. 福祉電話設置事業【町受託事業】

要援護者世帯等で通信手段がない世帯に対して、緊急連絡を可能とする為の電話の設置を行い、互助力・共助力の向上をはかり、地域から孤立や孤独をなくします。固定電話設置にかかる工事費、毎月の基本料金は本事業にて負担し、毎月の通話料金を個人負担で利用いただいています。

◇電話回線契約状況 新規1件 休止2件 令和3年3月末現在契約件数5件

11. 地域生活支援事業【市町・広域連合等受託事業】

障害のある方が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう各種事業を実施しました。

○生活訓練等事業(知的コミュニケーション)

- ・事業内容 他の参加者との交流や社会体験を通じ、生活範囲の拡大と生活の質の向上を図り、社会参加の促進を図ることを目的に映画鑑賞会を開催します。
- ・実施状況 令和2年7月中の活動予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催が困難であると判断し開催を中止しました。

○自発的活動支援事業

- ・事業内容 障害者等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者等、その家族、地域住民等による地域における自発的な取り組みを支援することにより、共生社会の実現を図ります。

【手をつなぐ育成会】

実施内容：奉仕作業を行い、障害者のボランティア活動を支援しました。

実施日：令和2年5月29日 参加人数：7名

【手話サークルみかも】

実施内容：社会福祉大会でのボランティア活動を支援しました。

実施日：令和3年3月11日 参加人数：4名

○手話通訳者派遣事業

- ・事業内容 聴覚障害者を対象とし、日常生活や各種催しなどの際に、必要に応じて手話通訳者を派遣します。
- ・実施主体 徳島県聴覚障害者福祉協会
- ・登録手話通訳士 18名 手話通訳者 55名
- ・実施状況 利用回数53回

○要約筆記者派遣事業

- ・事業内容 聴覚障害者を対象とし、日常生活や各種催しなどの際に、必要に応じて要約筆記者を派遣します。
- ・実施主体 JCI Teleworkers' Network
- ・要約筆記奉仕員 12名 要約筆記者 20名

- ・実施状況 利用回数 0回

○声の広報発行事業

- ・事業内容 毎月1回朗読ボランティアの協力により、町発行の広報誌をCDに録音し声の広報として視覚障害者に配布しています。なお、社協広報誌についても同様に発行しています。
- ・実施主体 朗読ボランティア：パラピリプルペレポロ9名
- ・実施状況 回数：12回(町広報誌) 4回(議会だより) 2回(社協広報誌)
配布世帯数：5世帯

○手話奉仕員養成講座事業(基礎編)

- ・事業内容 手話通訳者の養成を目的とした講習会を開催します。
- ・実施状況 令和2年7月3日(金)～令和3年1月15日(金) 全25回
毎週金曜日 19:30～21:00
- ・受講人数 14名(うち12名修了)

○スポーツ・レクリエーション教室開催等事業

- ・事業内容 スポーツ・レクリエーション活動を通じて、障害者等の体力増進、交流、余暇等に資するため、及び障害者スポーツを普及するため、各種スポーツ・レクリエーション教室や障害者スポーツ大会を開催しています。(三好市と交代で実施)

- ・実施状況

【ボッチャ大会】

令和2年7月14日 三好市三野体育館

参加人数：72名(参加者56名 見学者6名 職員8名 講師1名 通訳者1名)

【フライングディスク大会】

令和2年8月予定であったが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

【グランドゴルフ大会】

令和2年10月13日 ぶぶるパーク

参加人数：72名(参加者62名 職員9名 通訳者1名)

在 宅 福 祉 課

介護保険事業

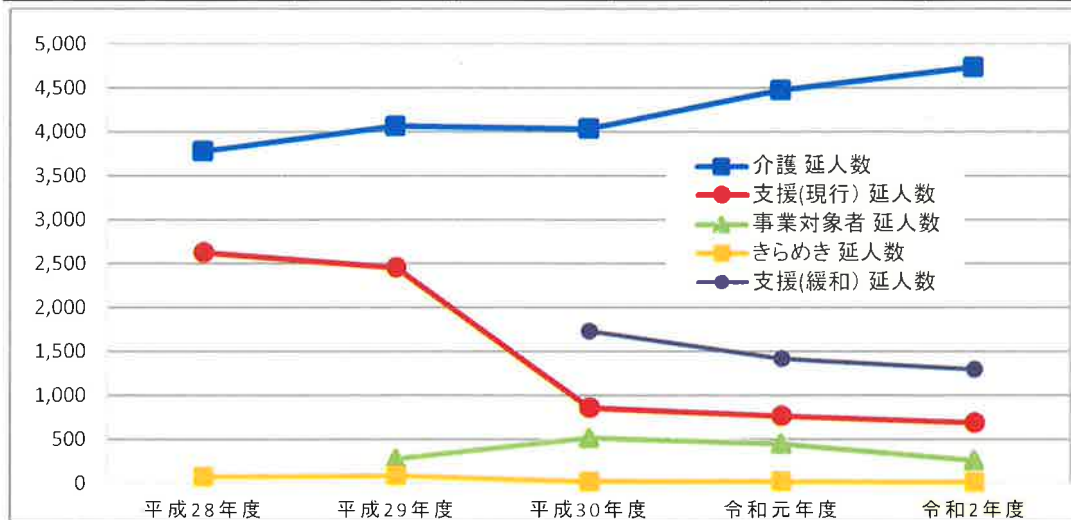
通所介護

介護保険対象者の方や、総合事業の通所型サービス（現行相当・サービスA）、事業対象の方や65歳以上の方で介護認定を受けていない介護予防対象者の方が利用されています。

○デイサービスセンターおおぐす荘（令和2年度年間開所日合計243日、1日平均利用者数28人）

定員 介護・現行30名（年間平均利用74%） 緩和20名（年間平均利用32%）

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
介護	実人数	58	34	48	65	74
	延人数	3,785	4,071	4,041	4,481	4,744
支援(現行)	実人数	56	37	24	15	13
	延人数	2,626	2,455	857	764	689
支援(緩和)	実人数			33	45	31
	延人数			1,732	1,418	1,298
事業対象者	実人数		12	15	7	7
	延人数		283	522	454	267
きらめき	実人数	4	4	2	1	1
	延人数	76	89	22	23	16

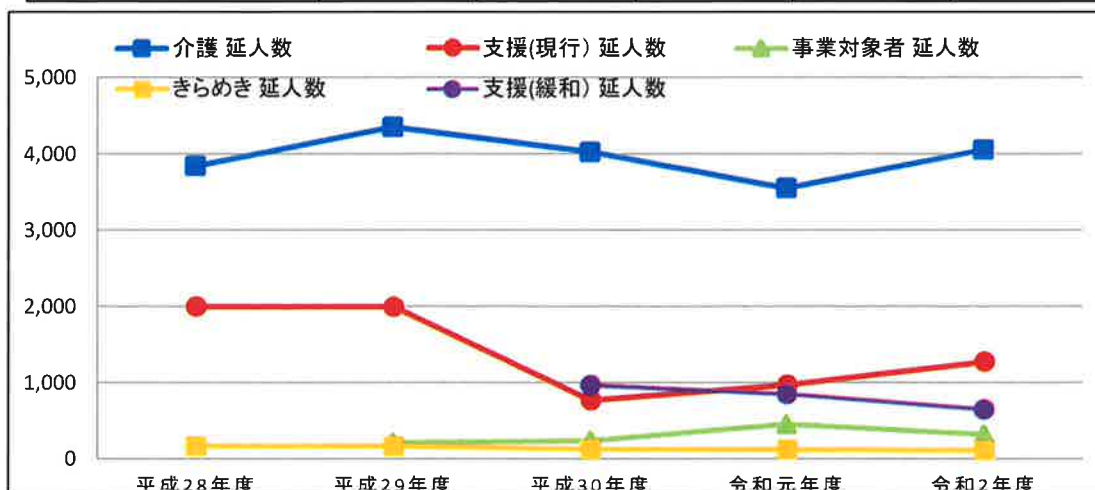


○デイサービスセンターさざんか荘（令和2年度年間開所日合計243日、1日平均利用者数25人）

定員 介護・現行30名（年間平均利用74%） 緩和20名（年間平均利用26%）

介護・現行・緩和（1月より一体型）38名（1月～3月平均利用67%）

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
介護	実人数	57	40	43	51	59
	延人数	3,849	4,357	4,032	3,558	4,062
支援(現行)	実人数	40	31	12	17	22
	延人数	1,994	1,992	765	968	1,271
支援(緩和)	実人数			19	23	11
	延人数			967	849	649
事業対象者	実人数		4	9	9	7
	延人数		216	243	462	325
きらめき	実人数	10	11	8	8	6
	延人数	167	165	128	119	112

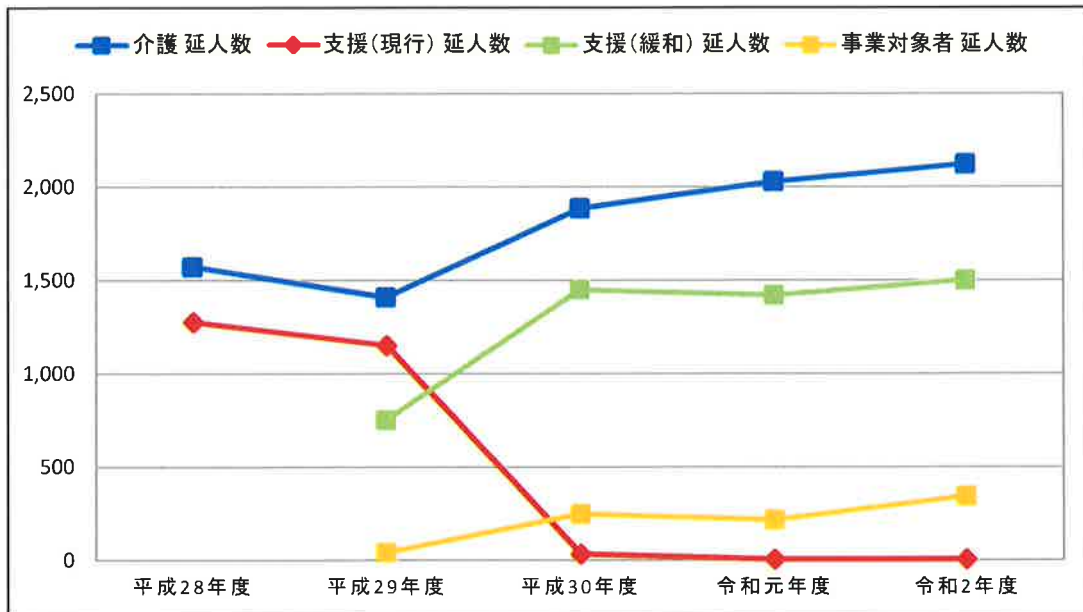


○ホームヘルプセンター

介護保険対象者、総合事業の訪問型サービス（現行相当・サービスA）、事業対象者の方々に身体介護、生活援助の提供を行っています。

（令和2年度年間開所日合計247日、1日平均訪問数16人）

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
介護	実人数	20	13	19	29	38
	延人数	1,577	1,413	1,890	2,034	2,128
支援（現行）	実人数	22	14	1	2	1
	延人数	1,278	1,152	34	5	5
支援（緩和）	実人数		10	25	34	35
	延人数		755	1,455	1,426	1,507
事業対象者	実人数		1	6	5	7
	延人数		44	251	219	347

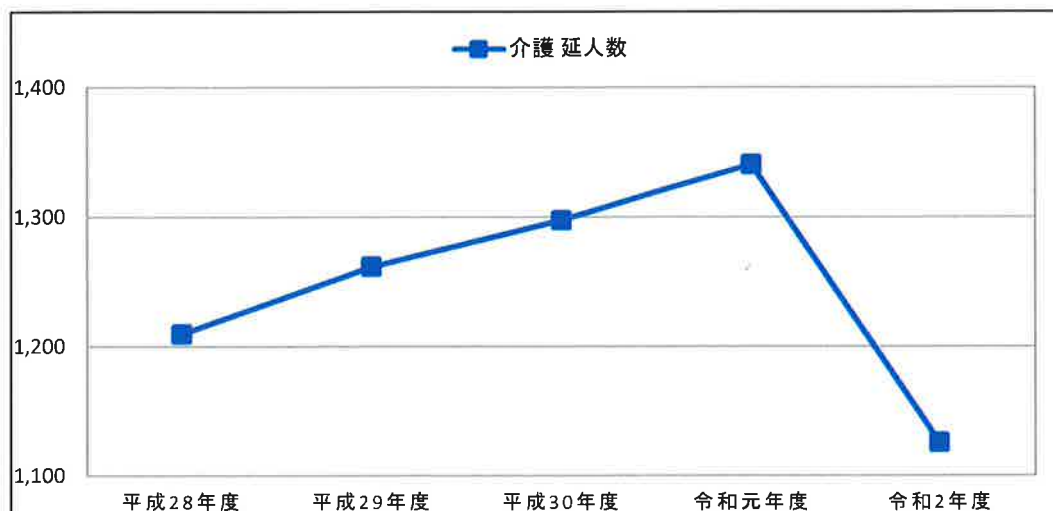


○居宅介護支援事業所

介護保険に関する相談、介護保険の申請代行、介護支援サービス計画の作成、居宅において日常生活を営むための調整を行います。

（令和2年度介護支援専門員3名 年間平均担当78%）

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
介護	延人数	1,210	1,262	1,298	1,341	1,126



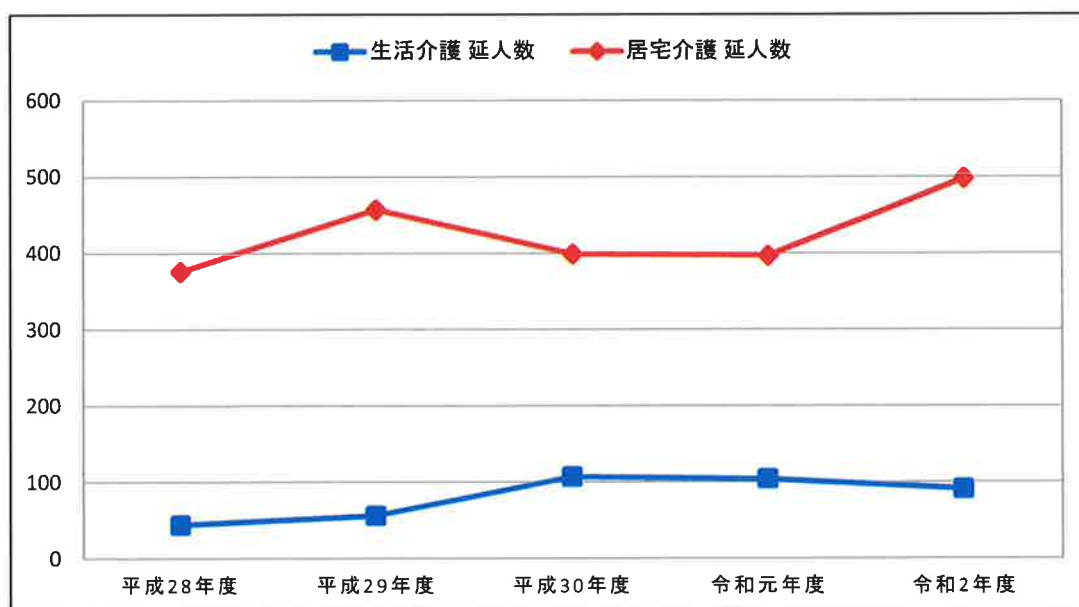
○障害福祉サービス

居宅介護…障害者総合支援法で訪問介護の利用が認められた障害者世帯等に訪問して日常生活上の援助を行っています。

生活介護…社会参加、自立の促進、生活改善、身体機能の維持向上を日中時間帯に提供させていただきます。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
生活介護 実人数	3	1	1	1	2
生活介護 延人数	45	57	108	105	92
居宅介護 実人数	8	7	10	9	11
居宅介護 延人数	377	457	399	397	498

※生活介護：デイサービスセンターさざんか荘 居宅介護：ホームヘルプセンター



東みよし町地域包括支援センター

東みよし町地域包括支援センター

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症発生のため感染症対策を講じながら、予定した事業の規模を縮小し、ほぼ実施することができました。前年度に引き続き東みよし町に即した町づくり地域包括ケアの実現に向けて「総合相談」「権利擁護」「個別地域ケア会議からの地域課題の抽出」「介護支援専門員の資質向上」「認知症への取り組み」に重点を置き、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう地域づくりに取り組みました。

I. 介護予防ケアマネジメント業務

包括支援センターが実施する介護予防教室等の周知や、教室での介護予防の情報提供及び地域の実態把握を行うことで、介護予防普及啓発と健康増進活動の支援を行いました。

1. サービスC対象者の訪問・相談 (のびのび教室)

訪問・相談数

区 分	保健師等	社会福祉士	主任介護支援専門員	合計	内実人員
訪問	9	6	5	20	20
来所	0	0	0	0	0
電話等	0	0	0	0	0
計	9	6	5	20	20

2. サービスC対象者に係る介護予防ケアプラン

作成数

区 分	保健師等	社会福祉士	主任介護支援専門員	合計	内実人員
通所型(委託分)	0	0	0	0	0
(教室分)	18	12	9	39	20
訪問型(専門相談)	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
計	18	12	9	39	20

評価数

区 分	件数
プラン継続	0
プラン変更	0
(内訳) 介護給付に変更	0
予防給付に変更	0
終了	19
合 計	19

3. 一般高齢者の介護予防事業実施

	実施回数	参加者数	実施者数
講演会(介護予防教室)等での介護予防についての教育	9	122	12
相談会での介護予防相談支援	0	0	0
その他(のびのび教室・介護予防サポーター養成講座等)	15	230	65

実施担当者

保健師等	社会福祉士	主任介護支援専門員	その他
17 回	16 回	15 回	17 回

II. 総合相談支援業務、権利擁護業務

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、高齢者やその家族、近隣の住民等からの様々な相談に対応し、相談内容に即した情報提供、関係機関の紹介等を行いました。

1. 相談件数

区分	件数	内実人員	夜間等対応		
			平日（昼間）	17:30~8:30	休日（昼間）
①介護保険その他の保健福祉サービスに関する事	411	288	402	3	6
②権利擁護（成年後見制度等）に関する事	11	8	11	0	0
③高齢者虐待に関する事	10	7	10	0	0
④その他	154	115	152	0	2
合計	586	418	575	3	8

2. 相談内訳 ※①②③④は1の相談内容区分による。（関係機関は行政・医療・保健・福祉関係）

担当者別 相談内容	相談方法			相談者				合計	
	訪問	来所	電話等	本人	家族	地域	関係機関		
保健師 等	①	21	19	59	16	48	6	29	99
	②	0	1	0	0	1	0	0	1
	③	0	0	0	0	0	0	0	0
	④	8	9	45	15	13	8	26	62
社会福 社士	①	41	17	98	39	76	1	40	156
	②	0	1	8	2	1	0	6	9
	③	0	2	4	0	2	0	4	6
	④	7	2	14	7	5	2	9	23
主任介 護支 援専 門員	①	50	7	99	44	50	5	57	156
	②	0	0	1	0	1	0	0	1
	③	2	0	2	1	1	0	2	4
	④	26	0	43	20	21	7	21	69
計		155	58	373	144	219	29	194	586

・出張地域包括支援センター（相談コーナーの設置）

開催回数 0回 参加者数 0名 相談者数 0件

・認知症初期集中支援

3件

・東みよし町における困難事例要因調査の実施

個別地域ケア会議における地域課題の抽出を行いました。

3. 地域包括支援ネットワーク構築

地域及び関係機関、民間事業所との連携を図ることで、地域の実情に応じたネットワークを構築し、早期発見・見守り体制の強化に取り組んでいます。

- ・地域包括支援ネットワーク構築 開催回数 55回 参加者数 1,115名
- ・ネットワーク会議の開催・参加 開催回数 3回 参加者数 52名
- ・地域ケア会議等の開催 開催回数 12回 参加者数 119名
- ・さんカフェの開催 開催回数 5回 参加者数 63名

4. 実態把握調査

訪問等により高齢者の実態把握を行い、サービス利用の支援や情報提供、ネットワークによる見守り活動などにつながるよう支援活動を行っています。

事業別調査状況

事業名	件数	備 考
実態把握	547	訪問による実態把握
緊急通報装置貸与事業	3	東みよし町実施の高齢者在宅福祉事業
運転免許証返納者への対応	11	地域支援事業
合 計	561	

Ⅲ. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮し続けることができるよう、個々の高齢者の状況変化に応じた適切なケアマネジメントの長期的な実施、ケアマネジャーの技術向上のためケアマネジャーの日常的個別指導、支援困難事例等への指導・助言、ケアマネジメントの公正・中立性の確保を図るため、地域のケアマネジャーの後方支援をするとともに、多職種の連携・協働による長期継続ケアの支援が行われます。

1. 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築

区 分	実施回数	参加者数
関係機関との連携づくり	50	917
医療機関との連携体制づくり	9	102
地域のインフォーマルサービスとの連携づくり	12	334

・主治医と介護支援専門員との連携体制の構築

主治医と介護支援専門員との円滑な連携体制の構築のため、連携シートの有効な活用促進を行います。

・地域ケア会議等により効果的な介護予防・生活支援サービスの総合調整の活動促進を図っています。

・福祉事業所との連携体制の構築

グループホーム及び小規模多機能運営推進会議への参加回数 0回 0名
 施設の空床数・待機者数の把握（情報連絡シートにより）協力施設 40施設 毎月

2. 介護支援専門員に対する個別支援

	区 分	実施回数	担当		
			保健師等	社会福祉士	主任介護支援専門員
1	支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	40	1	1	38
2	個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	7	0	0	7
3	質の向上のための研修	4	0	0	4
4	介護支援専門員のケアマネジメントの指導	3	0	1	2
5	介護支援専門員同士のネットワーク構築	10	0	0	10
6	介護支援専門員に対する情報支援	56	2	8	46
7	居宅サービス事業所等への研修等の働きかけ	5	0	0	5
8	その他（委託事業所説明会等）	3	0	1	2

- ・ ケアマネ研修会の開催・参加 開催回数 7回 参加者数 110名
- ・ 資質向上のための研修会の開催・参加開催回数 36回 参加者数 3,573名
- ・ 介護支援専門員に対する個別支援 実施回数 128回

IV. 介護予防給付のケアプラン

介護認定において要支援1・2と判定された人を対象に、住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるように、要支援状態の悪化の防止や自立を目指して介護予防ケアプランを作成し、適切に予防給付によるサービスが提供されるよう連絡調整を行いました。

1. 介護予防ケアプラン給付管理状況 (件)

作成数	年度分			月遅れ			合計	月平均
	新規	初回	継続	新規	初回	継続		
要支援1	18	5	260	1	0	2	286	24
(内委託分)	2	0	23	0	0	0	25	2
要支援2	32	15	1,057	11	1	12	1,128	94
(内委託分)	4	1	143	0	0	1	149	12
合計	50	20	1,317	12	1	14	1,414	118
(内委託分)	6	1	166	0	0	1	174	15

2. 介護予防ケアプラン・総合事業ケアマネジメント作成数

※サービス担当者会を実施した作成プラン数

	介護予防ケアマネジメント	総合事業ケアマネジメント	合計
件数 (件)	280	249	529

3. 介護予防支援業務委託の状況

委託事業所別件数

委託事業所数 (令和3年3月末現在)

事業所名		3月件数 (件)
管内事業所 (5)	健生西部診療所	1
	健祥会ケアプランセンターみよし	5
	合同会社 あさひ	4
	合同会社 はちどり	1
	あいの郷	1
管外事業所 (2)	ケアプランセンター海薔	1
	メデケアタマイ	1
合計		14